

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

運用報告書(全体版)

第33期

(決算日 2024年6月17日)

(作成対象期間 2023年12月19日～2024年6月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	無期限（設定日：2007年12月26日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	インドの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
29期末(2022年6月16日)	8,788	200	4.6	15,787	4.0	93.7	3.7	14,433
30期末(2022年12月16日)	9,406	850	16.7	17,718	12.2	94.2	3.6	17,904
31期末(2023年6月16日)	9,591	600	8.3	18,254	3.0	94.5	2.9	31,906
32期末(2023年12月18日)	10,169	750	13.8	21,428	17.4	93.4	3.6	126,900
33期末(2024年6月17日)	11,782	1,200	27.7	27,686	29.2	97.8	0.9	260,831

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数(税引後配当込み、円換算)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

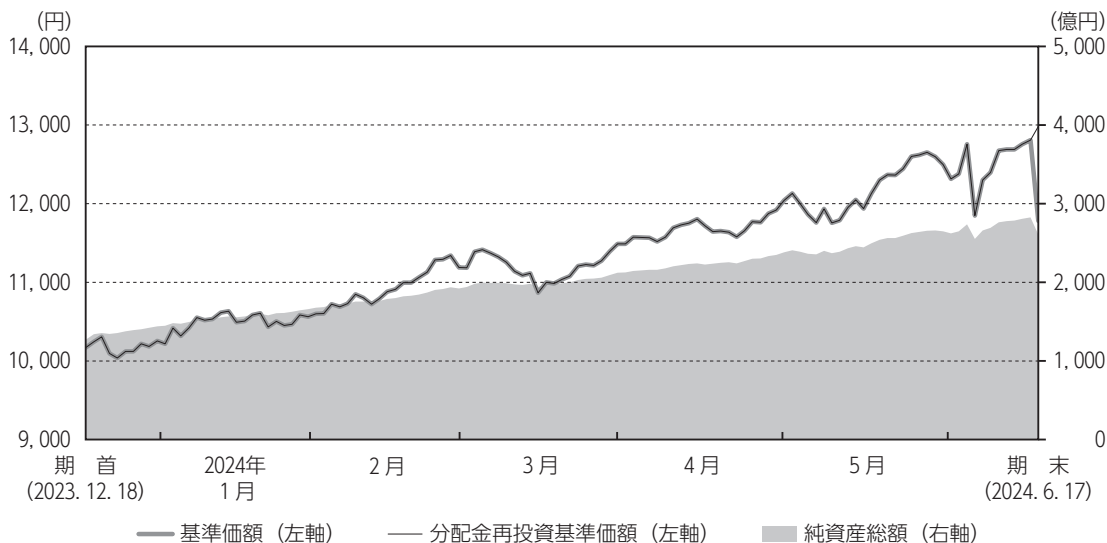
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：10,169円

期末：11,782円（分配金1,200円）

騰落率：27.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」を通じてインド株式に投資した結果、インド株式市場が上昇したことやインド・ルピーが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I インド指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首) 2023年12月18日	10,169	—	21,428	—	93.4	3.6
12月末	10,255	0.8	21,725	1.4	94.2	3.2
2024年 1 月末	10,563	3.9	22,876	6.8	93.9	2.8
2 月末	11,189	10.0	24,134	12.6	93.9	3.3
3 月末	11,490	13.0	24,573	14.7	95.2	3.0
4 月末	12,042	18.4	25,956	21.1	93.3	3.9
5 月末	12,316	21.1	26,139	22.0	94.3	3.8
(期末) 2024年 6 月17日	12,982	27.7	27,686	29.2	97.8	0.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

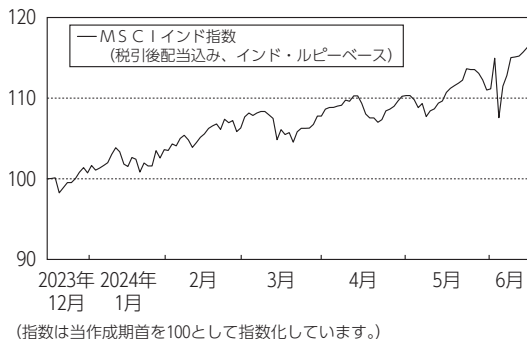
(2023. 12. 19 ~ 2024. 6. 17)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首から2024年3月上旬にかけて、インド国内のインフレの鈍化が好感されたほか、堅調な2023年10-12月期の実質GDP（国内総生産）成長率の発表などを受けて、上昇しました。その後は、中東情勢の緊迫化や米国の利下げ期待の後退などを理由に下落する場面もありましたが、銀行や自動車を中心に2024年1-3月期決算が良好な内容であったことなどから、上昇基調で推移しました。当作成期末にかけては、6月上旬に開票が行われたインド下院総選挙の結果を巡り、大きく上下する展開となりました。

株価指数の推移

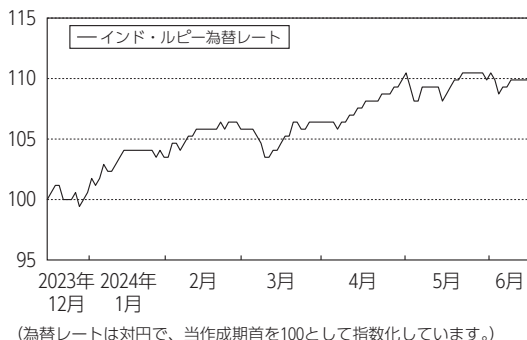


■為替相場

インド・ルピーは円に対して上昇しました。

インド・ルピーは、米国金利の上昇などを背景に円安米ドル高が進行したことにより対円で上昇しました。2024年3月には日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しや米国における堅調な経済指標を受けた早期利下げ期待の後退などから、円安米ドル高が進行し、ルピーも対円で上昇しました。

為替相場の推移



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得層の増加を背景に需要の長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に、一般消費財・サービスセクターに注目しています。

ポートフォリオについて

(2023. 12. 19 ~ 2024. 6. 17)

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

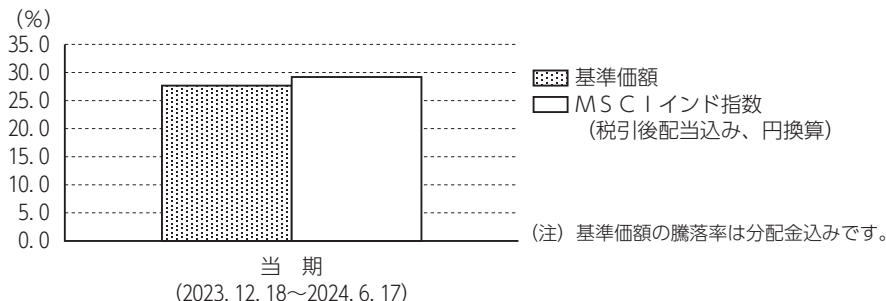
主に、インフラ（社会基盤）投資と消費拡大に注目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行いました。

業種では、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる銀行を中心に、金融セクターを組入上位としました。また、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連などを中心に、一般消費財・サービスセクターも組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2023年12月19日 ~2024年6月17日	
当期分配金 (税込み)	(円)	1,200
対基準価額比率	(%)	9.24
当期の収益	(円)	1,200
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,400

収益分配金の計算過程 (1万口当り)

項 目	当 期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	28.97円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	2,267.17
(c) 収益調整金		2,165.37
(d) 分配準備積立金		139.39
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		4,600.91
(f) 分配金		1,200.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		3,400.91

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計上上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 12. 19~2024. 6. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	104円	0. 919%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 344円です。
(投 信 会 社)	(50)	(0. 438)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(50)	(0. 438)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0. 044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	23	0. 205	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(23)	(0. 202)	
(先物・オプション)	(0)	(0. 003)	
有 価 証 券 取 引 税	10	0. 087	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(10)	(0. 087)	
そ の 他 費 用	98	0. 864	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0. 022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(95)	(0. 841)	インドのキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	235	2. 075	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

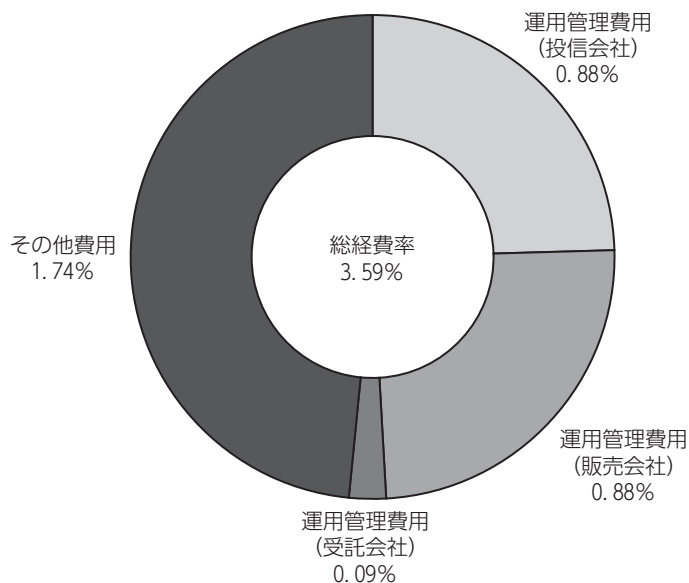
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.59%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年12月19日から2024年6月17日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	47,520,766	106,271,900	9,967,993	25,413,400

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年12月19日から2024年6月17日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	152,347,811千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	190,612,434千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.79

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	62,059,120	99,611,893	260,564,791

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年6月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	260,564,791	89.8
コール・ローン等、その他	29,526,225	10.2
投資信託財産総額	290,091,017	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.53円、1インド・ルピー=1.90円、1ユーロ=168.64円です。

(注3) ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(258,719,395千円)の投資信託財産総額(260,561,082千円)に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年6月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	290,091,017,329円
コール・ローン等	29,526,225,902
ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド(評価額)	260,564,791,427
(B) 負債	29,259,776,211
未払収益分配金	26,566,424,519
未払解約金	828,166,817
未払信託報酬	1,864,146,177
その他未払費用	1,038,698
(C) 純資産総額(A-B)	260,831,241,118
元本	221,386,870,992
次期繰越損益金	39,444,370,126
(D) 受益権総口数	221,386,870,992口
1万口当り基準価額(C/D)	11,782円

* 期首における元本額は124,796,422,697円、当作成期間中における追加設定元本額は110,054,787,046円、同解約元本額は13,464,338,751円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,782円です。

■損益の状況

当期 自 2023年12月19日 至 2024年 6月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	407,907円
受取利息	430,880
支払利息	△ 22,973
(B) 有価証券売買損益	52,698,472,467
売買益	54,179,301,955
売買損	△ 1,480,829,488
(C) 信託報酬等	△ 1,865,184,875
(D) 当期損益金 (A + B + C)	50,833,695,499
(E) 前期繰越損益金	3,085,984,391
(F) 追加信託差損益金	12,091,114,755
(配当等相当額)	(47,938,571,544)
(売買損益相当額)	(△ 35,847,456,789)
(G) 合計 (D + E + F)	66,010,794,645
(H) 収益分配金	△ 26,566,424,519
次期繰越損益金 (G + H)	39,444,370,126
追加信託差損益金	12,091,114,755
(配当等相当額)	(47,938,571,544)
(売買損益相当額)	(△ 35,847,456,789)
分配準備積立金	27,353,255,371

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 503,555,730円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	641,477,460円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	50,192,218,039
(c) 収益調整金	47,938,571,544
(d) 分配準備積立金	3,085,984,391
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	101,858,251,434
(f) 分配金	26,566,424,519
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	75,291,826,915
(h) 受益権総口数	221,386,870,992口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	1,200円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

運用報告書 第33期 (決算日 2024年6月17日)

(作成対象期間 2023年12月19日～2024年6月17日)

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	インドの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みません。）
株式組入制限	無制限

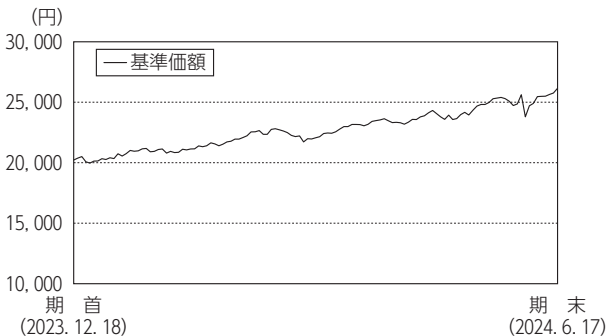
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		MSCIインド指数 (税引後配当込み、 円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	%	騰落率 (参考指数)	騰落率		
(期首) 2023年12月18日	20,226	—	21,444	—	94.5	3.6
12月末	20,413	0.9	21,742	1.4	94.4	3.2
2024年1月末	21,065	4.1	22,894	6.8	94.0	2.9
2月末	22,353	10.5	24,152	12.6	94.1	3.3
3月末	22,992	13.7	24,592	14.7	95.4	3.0
4月末	24,140	19.4	25,975	21.1	93.5	3.9
5月末	24,731	22.3	26,158	22.0	94.5	3.8
(期末) 2024年6月17日	26,158	29.3	27,706	29.2	97.9	0.9

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIインド指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCIインド指数 (税引後配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (税引後配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドに基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,226円 期末：26,158円 騰落率：29.3%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式市況が上昇したことやインド・ルピーが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首から2024年3月上旬にかけて、インド国内のインフレーションの鈍化が好感されたほか、堅調な2023年10-12月期の実質GDP (国内総生産) 成長率の発表などを受けて、上昇しました。その後は、中東情勢の緊迫化や米国の利下げ期待の後退などを理由に下落する場面もありましたが、銀行や自動車を中心に2024年1-3月期決算が良好な内容であったことなどから、上昇基調で推移しました。当作成期末にかけては、6月上旬に開票が行われたインド下院総選挙の結果を巡り、大きく上下する展開となりました。

○為替相場

インド・ルピーは円に対して上昇しました。

インド・ルピーは、米国金利の上昇などを背景に円安米ドル高が進行したことにより対円で上昇しました。2024年3月には日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しや米国における堅調な経済指標を受けた早期利下げ期待の後退などから、円安米ドル高が進行し、ルピーも対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主に、インド経済の発展に必要なインフラ (社会基盤) 投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得層の増加を背景に需要の長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に、一般消費財・サービスセクターに注目しています。

◆ポートフォリオについて

主に、インフラ (社会基盤) 投資と消費拡大に注目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行いました。業種では、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる銀行を中心に、金融セクターを組入上位としました。また、中間所得層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連などを中心に、一般消費財・サービスセクターも組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はインド市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主に、インド経済の発展に必要なインフラ (社会基盤) 投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみえています。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	47円 (46) (1)
有価証券取引税 (株式)	20 (20)
その他費用 (保管費用) (その他)	200 (5) (195)
合 計	266

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2023年12月19日から2024年6月17日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 57,650.48 (ー)	千アメリカ・ドル 177,258 (ー)	百株 13,989	千アメリカ・ドル 29,916
	インド	百株 488,878.89 (ー)	千インド・ルピー 49,731,096 (ー)	百株 94,917.49	千インド・ルピー 15,998,479

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2023年12月19日から2024年6月17日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国 株式先物取引	百万円 52,399	百万円 55,565	百万円 ー	百万円 ー

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2023年12月19日から2024年6月17日まで)

買 付	当 期			売 付	当 期		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
銘 柄	千株	千円	円	銘 柄	千株	千円	円
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	1,145.148	11,902,893	10,394	ABB INDIA LTD (インド)	718.576	8,585,630	11,948
KOTAK MAHINDRA BANK LTD (インド)	3,278.637	11,005,579	3,356	AXIS BANK LTD (インド)	3,181.906	6,092,020	1,914
ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	2,143.9	8,038,760	3,749	CUMMINS INDIA LTD (インド)	1,007.083	5,319,719	5,282
LARSEN & TOUBRO LTD (インド)	1,144.6	7,517,270	6,567	PHOENIX MILLS LTD (インド)	726.13	4,084,898	5,625
HDFC BANK LIMITED (インド)	2,589.7	7,205,386	2,782	ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	598.9	2,484,347	4,148
INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	2,476	6,816,691	2,753	INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	800	2,228,407	2,785
POWER GRID CORP OF INDIA LTD (インド)	12,640.031	6,726,627	532	INDIAN HOTELS CO LTD (インド)	2,201.757	2,041,315	927
AXIS BANK LTD (インド)	3,043.6	6,017,792	1,977	DLF LTD (インド)	1,211.048	1,858,802	1,534
TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド)	822.7	5,939,515	7,219	HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD (インド)	135.249	936,026	6,920
JUBILANT FOODWORKS LTD (インド)	3,866.571	3,719,007	961	BHARAT FORGE LTD (インド)	310	906,552	2,924

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
(アメリカ)						
ICICI BANK LTD-SPON ADR	25,630	41,080	107,876	16,993,718	金融	
INFOSYS LTD-SP ADR	12,830	29,590	52,640	8,292,475	情報技術	
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	7,439.06	18,890.54	132,800	20,920,062	エネルギー	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	45,899.06 3銘柄	89,560.54 3銘柄	293,317	46,206,256 <17.7%>	
	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
(インド)						
NUVOCO VISTAS LTD	8,545.48	11,493.95	420,736	799,398	素材	
SONA BLW PRECISION FORGINGS LTD	13,104.85	29,528.18	1,914,311	3,637,192	一般消費財・サービス	
FSN E-COMMERCE VENTURES LTD	44,303.06	68,898.06	1,178,570	2,239,283	一般消費財・サービス	
JUBILANT FOODWORKS LTD	—	38,665.71	2,051,795	3,898,412	一般消費財・サービス	
PAGE INDUSTRIES LTD	256.2	344.57	1,327,032	2,521,360	一般消費財・サービス	
PHOENIX MILLS LTD	5,071.98	—	—	—	不動産	
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA	7,995.5	12,014.72	2,079,627	3,951,292	金融	
HDFC LIFE INSURANCE CO LTD	20,600	33,131	1,982,393	3,766,547	金融	
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	5,575.26	7,183.77	2,883,852	5,479,319	金融	
CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD	6,481.63	9,634.44	1,709,101	3,247,292	素材	
TATA STEEL LTD	85,839	142,698	2,613,513	4,965,676	素材	
CIPLA LTD	6,541.52	12,030.52	1,882,475	3,576,703	ヘルスケア	
AXIS BANK LTD	48,624	47,240.94	5,579,391	10,600,843	金融	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	2,287.5	3,801.5	4,883,102	9,277,895	一般消費財・サービス	
DLF LTD	24,350	20,657.52	1,814,969	3,448,442	不動産	
HINDUSTAN UNILEVER LTD	8,685	15,151	3,757,069	7,138,431	生活必需品	
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	—	126,400.31	4,063,769	7,721,162	公益事業	
ULTRATECH CEMENT LTD	2,547.87	4,433.87	4,984,911	9,471,331	素材	
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	—	32,786.37	5,630,075	10,697,143	金融	
BHARAT FORGE LTD	12,183.44	15,863.8	2,724,290	5,176,151	一般消費財・サービス	
CUMMINS INDIA LTD	16,001.79	11,986.39	4,585,513	8,712,475	資本財・サービス	
DIVI'S LABORATORIES LTD	2,884.45	4,839.9	2,220,836	4,219,589	ヘルスケア	
SHREE CEMENT LTD	471.64	747.98	2,059,787	3,913,595	素材	
TECH MAHINDRA LTD	5,830.75	8,848.75	1,213,561	2,305,767	情報技術	
TVS MOTOR CO LTD	8,436	13,194	3,303,579	6,276,801	一般消費財・サービス	
EICHER MOTORS LTD	3,041	5,028.54	2,481,634	4,715,106	一般消費財・サービス	
HINDALCO INDUSTRIES LTD	30,301	46,191	3,157,616	5,999,471	素材	
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	2,752	10,979	4,207,207	7,993,694	情報技術	
LARSEN & TOUBRO LTD	11,839.5	23,285.5	8,587,226	16,315,730	資本財・サービス	
HDFC BANK LIMITED	32,006.24	57,903.24	9,246,568	17,568,479	金融	
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	13,261	22,894	6,704,736	12,738,999	一般消費財・サービス	
ABB INDIA LTD	9,996.17	5,753.27	5,189,449	9,859,954	資本財・サービス	
INDIAN HOTELS CO LTD	65,765.67	55,931.1	3,433,330	6,523,328	一般消費財・サービス	
インド・ルピー通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	505,579.5 30銘柄	899,540.9 32銘柄	109,872,041	208,756,878 <80.1%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	551,478.56 33銘柄	989,101.44 35銘柄	—	254,963,134 <97.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国	百万円	百万円
IFSC NIFTY 50（インド）	2,438	—

（注1）外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年6月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
株式	254,963,134	97.9
コール・ローン等、その他	5,597,948	2.1
投資信託財産総額	260,561,082	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.53円、1インド・ルピー＝1.90円、1ユーロ＝168.64円です。

（注3）当期末における外貨建純資産（258,719,395千円）の投資信託財産総額（260,561,082千円）に対する比率は、99.3%です。

■損益の状況

当期 自 2023年12月19日 至 2024年6月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	672,091,566円
受取配当金	599,443,169
受取利息	17,189,503
その他収益金	55,521,987
支払利息	△ 63,093
(B) 有価証券売買損益	54,784,681,152
売買益	56,838,739,045
売買損	△ 2,054,057,893
(C) 先物取引等損益	495,085,441
取引益	646,351,576
取引損	△ 151,266,135
(D) その他費用	△ 1,768,152,541
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	54,183,705,618
(F) 前期繰越損益金	63,459,756,275
(G) 解約差損益金	△ 15,445,406,275
(H) 追加信託差損益金	58,751,133,196
(I) 合計 (E + F + G + H)	160,949,188,814
次期繰越損益金 (I)	160,949,188,814

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年6月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	260,561,082,471円
コール・ローン等	3,631,716,039
株式（評価額）	254,963,134,440
未収入金	68,723,408
未取配当金	423,867,825
差入委託証拠金	1,473,640,759
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A - B)	260,561,082,471
元本	99,611,893,657
次期繰越損益金	160,949,188,814
(D) 受益権総口数	99,611,893,657口
1万口当り基準価額 (C / D)	26,158円

* 期首における元本額は62,059,120,578円、当作成期間中における追加設定元本額は47,520,766,804円、同解約元本額は9,967,993,725円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド 99,611,893,657円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,158円です。